

6月定例会において、知立駅周辺整備特別委員会と議会改革特別委員会より各委員長報告がありました。主な内容を報告します。

## 知立駅周辺整備特別委員会

### 名鉄太田川駅周辺を調査

平成29年7月6日実施

▼調査目的  
名鉄太田川駅周辺（東海市）まちづくりについて

▼主な調査先  
東海市立市民活動センター  
名鉄太田川駅周辺  
東海市芸術劇場

▼調査内容  
東海市の顔となる魅力ある中心市街地を形成するため、三位一体として実施された、太田川駅周辺の土地区画整理事業、連続立体交差事業、市街地再開発事業の取り組みを調査した。

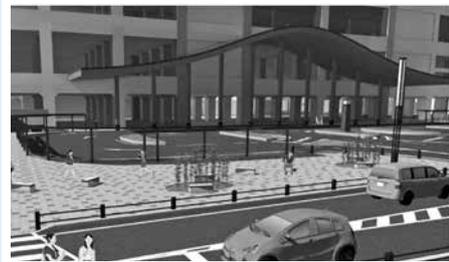


名鉄太田川駅 駅前広場

### 委員会での主な質疑応答

問 街並みデザインプロジェクトにおいて提案された現版宿場町とは。

答 歴史のまち、人の交流が多いまち、情報を発信していくまちということから宿場町という言葉を使用した。



問 知立連続立体交差事業の透明性確保について。他自治体等では、年度施行契約書を開示している鉄道事業者もある。開示非公開の形がスタンダードであるか疑問。当局も今の状況に疑問を持ちながら業務にあたるべき。

答 年度施行契約書の公開についてはルールがないためこのような形での公表となっている。負担金を支払っている立場として検査には参加している。

## 議会改革特別委員会

前回の委員会報告後、平成29年6月から30年5月までの間、委員会を11回開催。

### ▼議会報告をとりこむ

平成29年8月より4回開催し、計25回の開催となった。本年2月開催の第24回議会報告会においては、市民と議員の合同研修会を実施した。「市民と議会のよりよい関係のために」をテーマに意見交換を行った。

### ▼主な改革内容について

- 市議会傍聴規則の見直し  
児童及び乳幼児の入場規制規定の削除。
- 議会基本条例の見直し  
災害時の対応を追加。
- 知立市議会における災害発生時対応要領の改正  
対策会議の構成を規定。
- 議会改革度調査ランキング  
早稲田大学マニフェスト研究所によるランキング2017で全国33位。